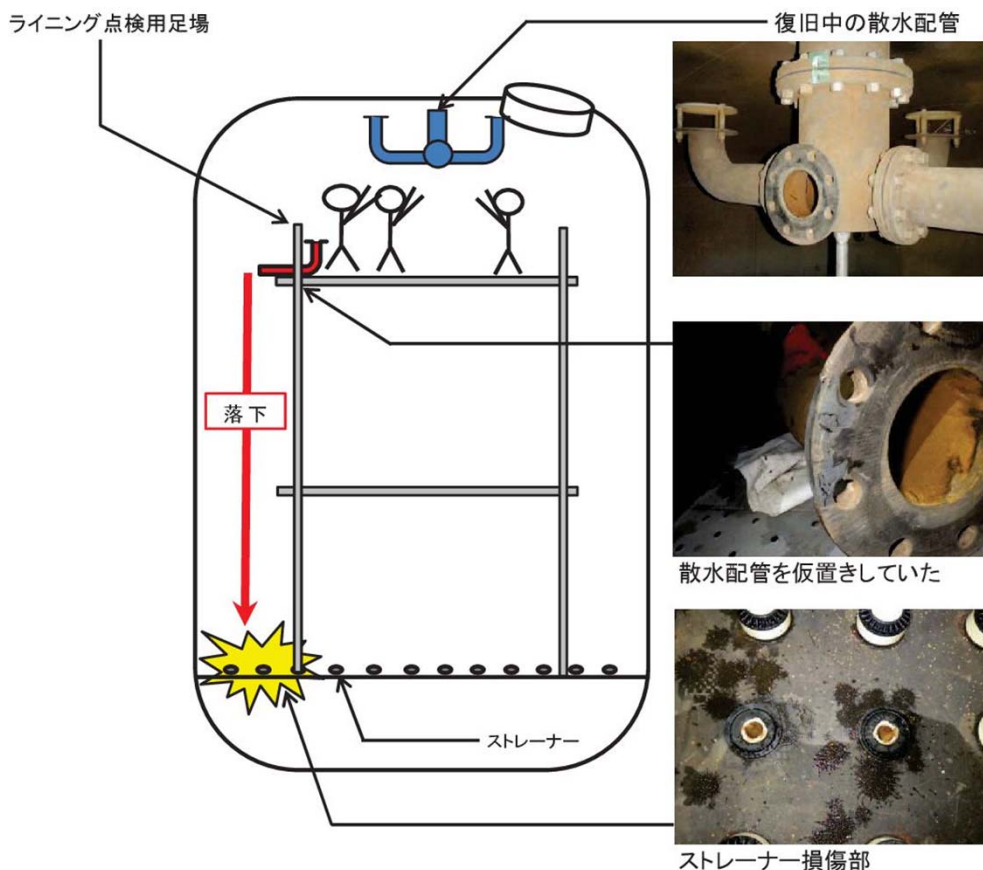


タンク内の足場上に仮置きしていた配管を落下させた

【発生状況】

タンク内にて散水配管復旧のため、散水配管を足場上に仮置きしていたところ、配管に足が当たり底板まで落下させた。

その際、配管のゴムライニングと底板のストレーナーを破損させた。



【原因・問題点】

- ①足場に幅木が設置されていなかったにもかかわらず、仮置きしていた配管に落下防止措置がされていなかった。
- ②開口部付近に配管を仮置きした。
- ③作業に集中していたため、足元の確認ができていなかった。

【対策】

- ①足場には幅木を設置する。
- ②開口部付近に仮置きをしない。やむを得ず仮置きする場合は、固縛するなどの落下防止措置を行う。
- ③足元に仮置き品がある場合は、足元に十分注意して作業する。